



B-iger 沿線協議会ニュース

第25号

令和3年6月発行 B-iger沿線協議会事務局 区民課コミュニティバス担当 03-5803-1387

令和3年5月に予定されていた沿線協議会が、緊急事態宣言の期間延長に伴い開催が困難となつたため、書面開催の形式で行われました。報告内容は、(1) 第三路線の進捗状況について (2) 車両デザイン及びキャラクター案等について の2点になります。

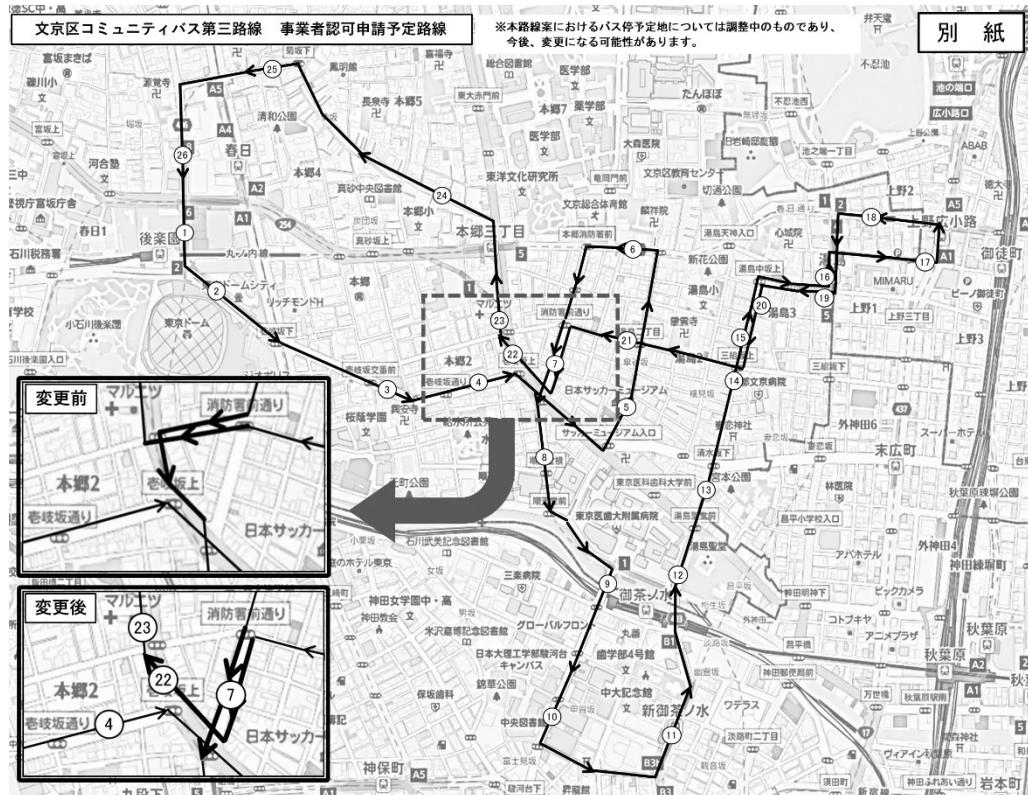
新路線のルート案等を当初計画から変更

事務局より、新路線のルートと運行体制が12月発表時点からの変更が報告されました。

①乗継バス停を確保するため、「消防署前通り」交差点を左折して一方通行に入らず、直進するように通行ルートを変更。

②運行本数を一日37便（1便減便）に変更

交通管理者との協議の結果、始発便の菊坂通りへの進入時刻が当初の想定より遅くなつたため。



新路線の車両及びキャラクターデザインの提案内容

1 ルートカラー

ルートカラーは路線ごとに定めるイメージの中心となる色で、バス車両や停留所のデザインの主要箇所に使用します。

現行2ルートのオレンジ系・赤系に対し、青系・緑系・黄系の3色が提案されました。

千駄木・駒込ルートカラー



目白台・小日向ルートカラー



新ルートカラー案：A



新ルートカラー案：B



新ルートカラー案：C

2 イメージキャラクター

ビーグル犬をモチーフとした新しいキャラクターが提案されました。それぞれ、びいとるうの弟・妹という設定ですが、双子として両方採用することも可能です。



3 車両デザイン

ルートカラーに青系を使用した場合の車両デザイン例です。

現在使用されている車両のデザインを一部踏襲することで、全体として統一感のあるデザインを目指しています。



路線カラーは青系が多数。新キャラクターは意見が分かれる。

委員の投票結果と主な意見は、以下の通りでした。

ました。

1 ルートカラー

投票数は青系が7票でもっと多く、以下黄系(4票)、緑系(2票)の順となっています。

主な意見（ルートカラー）

| | |
|----------|---|
| 青系 7票 | <ul style="list-style-type: none">今までの暖色系と違う色を持ってくることで、新路線の違いを出せる。ブルー系を好む人は少なくないから良いと思う。沿線のJFA日本サッカー協会と関係するジャパンブルーを想起させ、活動的で青空の明るいイメージが浮かぶ。 |
| 緑系 2票 | <ul style="list-style-type: none">文京区は緑多い公園、庭園があるので。 |
| 黄系 4票 | <ul style="list-style-type: none">これまでのルートの暖色系に合わせる方が良い。他区でも使っていない。 |

2 イメージキャラクター

投票数は、妹と双子が6票ずつで意見が分かれました。弟は3票でした。

主な意見（キャラクター）

| | |
|----------|---|
| 弟 3票 | <ul style="list-style-type: none">ブルーでいくなら弟のキャラが良いと思う。 |
| 妹 6票 | <ul style="list-style-type: none">カラフルで可愛い。 |
| 双子 6票 | <ul style="list-style-type: none">ダイバーシティの時代なので双子という少し一般とは違うキャラがよい。性差にこだわらず、多様性を認める考え方にも配慮が必要（例：女子サッカー）。 |

3 車両デザイン

車両デザインに関しては、以下のような意見があり

主な意見（車両デザイン）

- 雲の描かれているのが良いと思う。
- 車体を見て運行地域が連想できるデザイン
- 顔が大きく配置されると目立って良いと思う。
- 雲などよりキャラをとにかくたくさん
- 背後の足跡を一つをサッカーボールに、一つを梅または菊にして変化をもたせる。
- ドアに発車後に近づくことへの注意事項の表示は、事務的かつ実効性のある厳しめの警告表示でよい。
- 足跡は不要。車体横後部（エンジン上）にイラスト不要。文京区の時節、イベントアピールに活用。
- バスの前後もキャラでいっぱいに。

その他の意見（弟・妹・双子に限らず）

- 湯島天神にちなんで、弟は神職の装束と笏を持たせ、妹は巫女の装束を着せたら良いと思う。
- すでに馴染みのある「びい」「るう」をベースに、軽微な変化で『従兄弟（従姉妹）』という設定が考えられる。
- キャラクターの動きは、スポーツ（JFA）、文豪（湯島天神、菊坂・樋口一葉）、医師（病院・医療機器）、買い物（上野広小路）などをイメージしたものとすると沿線の特徴を想起しやすい。

今回各委員から出された意見やアイデアをもとに、今後B-ぐる友の会（会長：元田B-ぐる沿線協議会会長）を中心に検討を行い、その結果を次回の沿線協議会で報告、最終決定される予定です。

編集後記

第三路線の運行開始まで4ヶ月を切り、開設準備も最終段階に突入です。今回初めて新しいバスデザインが沿線協議会の議題として挙がりましたが、皆が意見を述べあって納得できるデザインに落ち着けばと思います。B-ぐる愛に満ちたバスデザインの完成が今から楽しみです。（N）